

第4回（2017年）The 4th Symposium for Women Researchers



日時 2017年11月5日（日） 11：00～15：00
 会場 東京都立戸山高等学校
 時程 10：30～ 受付
 11：00 開会式
 11：10～12：00 ポスターセッション1（大学生・大学院生）
 12：00～12：40 キャリア・ラウンドテーブルセッション
 （ランチタイム）
 12：40～14：00 ポスターセッション2（小・中・高校生）
 14：00～14：50 特別講演
 「人工知能は天使か悪魔か ～女性がAI開発に不可欠な理由」
 脳科学者・(株)感性リサーチ代表取締役 黒川伊保子氏
 14：50 表彰式・閉会式



第1部は、10大学から大学生・大学院生・研究者25名による21件のポスターセッション、続いてランチタイムでは、同じ名前を持つ者同士がテーブルを囲み、異年齢・異分野でのつながりを図った。九州大学宮嶋麻友氏のキャリアパス話を皮切りに、10台のテーブルで賑やかなひと時をと共にした。

第2部は、7校28件の55名、そして本校から41件48名のポスターセッションとなった。今年度は都内の学校以外の新潟県、山梨県、石川県、神奈川県、千葉県の高校から発表、京都府から見学があり、全国規模の参加者を得た。

セッション後、感性リサーチ代表取締役 黒川伊保子氏から「人工知能は天使か悪魔か～女性がAI開発に不可欠な理由」のご講演をいただいた。

AI分野の黎明期から取り組まれ、脳科学を軽やかな切り口で論じられたその内容に、会場は笑いと感嘆の声に包まれた。高校生から「失敗を恐れず、様々なことに挑戦していきたい」をはじめ、今後の決意たる感想が寄せられた。

